

2018年1月19日

北興化学工業株式会社

当社取締役会の実効性評価の結果について

このたび、コーポレートガバナンスの実効性を高めるための取り組みの一環として、取締役会運営の改善等に資する目的で、2017年度の実効性評価を実施しましたので、その概要をお知らせいたします。

1. 評価の方法

- ・ 取締役・監査役に対して、評価の主旨等を説明のうえ自己評価アンケートを実施し、全員からの回答により得られた意見等に基づき、分析・評価を実施いたしました。
- ・ 評価を実施した項目
 - 取締役会の構成
 - 取締役会の運営
 - 取締役会による監督
 - 株主との関係
 - 社外役員に対する情報
 - 前事業年度からの改善状況
 - 情報入手に関する支援体制
 - 知識・知見向上に関する体制
 - その他

2. 評価結果の概要

- ・ 取締役会の構成については、適正であるとの評価でしたが、将来的に多様性についての検討も必要との意見がありました。
- ・ 取締役会の運営については、当社グループに関連する情報提供は十分に行われているとの評価でしたが、知識・知見の向上に向け、役員向け研修や、社外役員への情報提供の充実、議論の活性化に向けた工夫が望まれるとの意見がありました。
- ・ 全体を通じた評価としましては、取締役会は、審議や意思決定における充分性・迅速性および監督機能の発揮といった観点で、概ね適切な規模・構成であり、取締役会の運営においても、付議事項の水準・内容並びに審議時間、および株主の権利行使のための体制や情報提供等でも概ね適切であり、大きな問題は認識されていないことなどから、取締役会の実効性は確保されていると判断しております。

3. 評価により認識した課題と対応

前回の実効性評価により認められた課題の改善に向けた取り組みは、一定の効果があつたとの認識の下、審議に必要な情報提供の充実に今後も取り組んでまいります。

(課題)

- ・ 取締役・監査役に対する当社グループ・業界に関連する情報提供の更なる充実と、取締役会における審議の充実

(対応)

- ・ 当社グループおよび当社グループが属する業界の動向等について、定期的に説明会を実施することで、当社グループに対する理解を一層深め、そうした取り組みによる取締役・監査役間の情報共有をベースに、取締役会における審議の更なる充実を図ってまいります。

以上